

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 1 区分

【発行日】平成30年11月29日 (2018.11.29)

【公開番号】特開2017-116393(P2017-116393A)

【公開日】平成29年6月29日 (2017.6.29)

【年通号数】公開・登録公報2017-024

【出願番号】特願2015-251746(P2015-251746)

【国際特許分類】

G 0 1 N 33/493 (2006.01)

G 0 1 N 35/00 (2006.01)

【F I】

G 0 1 N 33/493 B

G 0 1 N 35/00 A

【手続補正書】

【提出日】平成30年10月12日 (2018.10.12)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

尿検体の有形成分を分析するための分析装置であって、
 検体の画像を取得するための画像取得手段と、
 前記画像取得手段によって取得された画像において 1 種類以上の有形成分のそれぞれを
 特定するように構成された情報処理手段と、

過去の検体の 2 以上の画像をそれぞれの画像において特定された有形成分の種類とともに
 に記憶するための記憶手段とを備え、

前記情報処理手段は、前記記憶手段に記憶されている過去の検体の前記 2 以上の画像か
 ら、前記画像取得手段によって取得された画像において特定された種類の有形成分を含む
 画像を選択し、選択された画像を表示するように構成されている、分析装置。

【請求項 2】

前記画像取得手段によって取得された画像において特定された有形成分の種類から 1 以
 上の種類の指定を受け付けるための入力手段をさらに備え、

前記情報処理手段は、前記記憶手段に記憶されている過去の検体の前記 2 以上の画像か
 ら、さらに指定された前記種類の有形成分を含む画像を選択し、選択された画像を表示す
 るように構成されている、請求項 1 に記載の分析装置。

【請求項 3】

前記記憶手段は、過去の検体の前記 2 以上の画像のそれぞれを、各検体を提供した者と
 関連付けて記憶し、

前記画像取得手段によって取得された画像が対応する検体を提供した者を特定する情報
 を取得するための患者情報取得手段をさらに備え、

前記情報処理手段は、前記記憶手段に記憶されている過去の検体の前記 2 以上の画像か
 ら、前記患者情報取得手段が取得した情報によって特定される者に関連付けられた画像を
 さらに選択し、選択された画像を表示するように構成されている、請求項 1 または請求項
 2 のいずれか 1 項に記載の分析装置。

【請求項 4】

前記記憶手段は、過去の検体の前記 2 以上の画像のそれぞれを、各検体を提供した者の

病歴と関連付けて記憶し、

前記画像取得手段によって取得された画像が対応する検体を提供した者の病歴を特定する情報を取得するための病歴取得手段をさらに備え、

前記情報処理手段は、前記記憶手段に記憶されている過去の検体の前記２以上の画像から、前記病歴取得手段が取得した情報によって特定される病歴と少なくとも一部が一致する病歴に関連付けられた画像をさらに選択し、選択された画像を表示するように構成されている、請求項１～請求項３のいずれか１項に記載の分析装置。

【請求項５】

前記情報処理手段は、選択した画像のうち予め定められた枚数を表示するように構成されている、請求項１～請求項４のいずれか１項に記載の分析装置。

【請求項６】

前記記憶手段は、少なくとも１種類の有形成分に関連付けて他の有形成分の種類を記憶し、

前記情報処理手段は、前記画像取得手段によって取得された画像において特定された有形成分の種類に関連付けられた、他の種類の有形成分に関する情報を出力するように構成されている、請求項１～請求項５のいずれか１項に記載の分析装置。

【請求項７】

前記記憶手段は、少なくとも１種類の有形成分に関連付けて他の装置における尿検体についての測定項目を特定する情報を記憶し、

前記情報処理手段は、前記画像取得手段によって取得された画像において特定された有形成分の種類に関連付けられた前記他の装置における測定項目に関する情報を出力するように構成されている、請求項１～請求項６のいずれか１項に記載の分析装置。

【請求項８】

前記他の装置における測定項目は、尿定性分析についての測定項目である、請求項７に記載の分析装置。

【請求項９】

尿検体の有形成分を分析するための分析装置によって実行される分析方法であって、

前記分析装置は、過去の検体の２以上の画像をそれぞれの画像において特定された有形成分の種類とともに記憶するための記憶手段を備え、

前記分析方法は、

検体の画像を取得するステップと、

取得された前記画像において１種類以上の有形成分のそれぞれを特定するステップと

、

前記記憶手段に記憶されている過去の検体の前記２以上の画像から、取得された前記画像において特定された種類の有形成分を含む画像を選択するステップと、

前記選択するステップにおいて選択された画像を表示するステップとを含む、分析方法。